G発24－107

2025年2月3日

ライオンズクラブ会長　各位

ライオンズクラブ国際協会333－Ｃ地区

地区ガバナー　　　　Ｌ大瀧　勝明

地区LCIF委員長　　Ｌ高橋　昌男

地区災害支援委員長　Ｌ澤柳　頼樹

**米ロス山火事被災者のためのLCIF支援のお願い**

前略　2025年1月7日に発生した米国カリフォルニア州ロサンゼルス地域における大規模な

山火事の復興支援につきまして、LCIFより下記の通り届きましたので、お知らせいたします。

クラブで一括寄付される場合、LCIF報告用紙は別紙「ロサンゼルス山火事大災害復興支援指定寄付」の書式をご使用ください。個人寄付をされる場合（個人の寄付実績として記録される寄付）には、通常の寄付書式（[地区ホームページよりダウンロード](https://lionsclub333c.org/202102-lcif/)）をご使用いただき、寄付の種類で災害指定寄付を選択し、備考欄に「ロス火災」をご記入ください。

本寄付はクラブのLCIFへの貢献として記録されますが、災害指定の寄付として100％その災害のために使用されます。指定寄付となりますのでシェアリング交付金の対象とはなりません。

 　災害地域の一日も早い復興を願い、皆様のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

草々

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

日頃からLCIFへの支援について心から感謝申し上げます。

昨年の能登地震・水害に対する支援は現在も継続して行われておりますが、この度、ご存じの通りアメリカ、カリフォルニア州ロスアンジェルス周辺で悲惨な山火事が発生し、LCIFでは大災害復興支援交付金の交付を決定し、現在現地のライオンズが支援に取り組んでおります。

[LCIFの短いビデオはこちらから](https://www.facebook.com/lionsclubs/videos/1733862120514865%22%20%5Co%20%22https%3A//www.facebook.com/lionsclubs/videos/1733862120514865%22%20%5Ct%20%22_blank)

日本では、昨年来現在も能登半島の支援に取り組んでいる最中ではありますが、グローバル組織の一員として、米国を襲ったこの大災害に対しても広く支援を呼び掛けたいと思います。皆様からの寄付は、現地のライオンズクラブが助けを必要な人々を見極めた活動のために使われます。寄付は会員の皆様の個人意思ではありますが、日本ライオンズLCIFはお一人1,000円の寄付を目安に呼び掛けて参ります。クラブ単位での寄付へぜひ協力をいただきたく、よろしくお願いいたします。

寄付は、各自の意思でいただくものです。一人1,000円を強制するものではなく、これより少ない額でも、または大きな額でも受け付けますが、個人としての寄付記録の対象とするためには、通常の寄付用紙に「ロス火災」と備考欄にご記入ください。

皆様のご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

LCIF理事　L鶴嶋　浩二

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

同文写送信先： ゾーン・チェアパーソン、地区災害支援委員会